

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時における近隣住民からの協力体制作りが構築できていない。	もっと、近隣住民へ当施設の存在・施設内容などを理解して頂き、災害時等の協力が得られるようこちらからアピールしていきたい。	施設の避難訓練の際、近隣住民へビラ等を配り実際に参加して頂き、見て・体験して理解と協力を得られるようにする。	12ヶ月
2	6	防犯上玄関がオートロックになっているが、それが入居者に対し閉塞感を感じさせているかもしれない。	職員間で話し合いを重ね、利用者の心理を理解する事でいい解決策発見し、利用者の心理的ストレスを軽減する。	・職員間で定期的にミーティング・研修を行い、オートロックにより利用者へ与える心理的圧迫を理解する。 ・利用者へ解錠方法を指導を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。